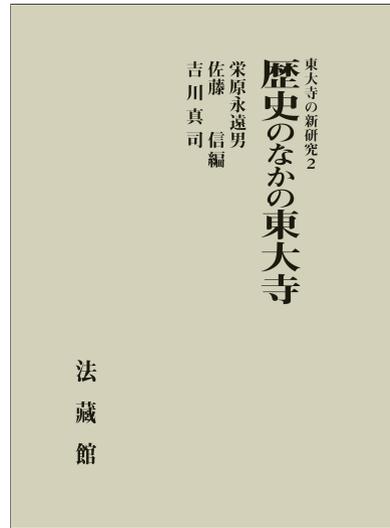


# 歴史のなかの東大寺

## 東大寺の新研究2

さかえはら とわお さとう まこと よしかわ しんじ  
**栄原永遠男、佐藤 信、吉川真司 編**  
 ▼A5判上製函入・七四六頁  
 本体 一七、〇〇〇円十税

2017年4月刊行



東大寺要録研究会において報告された、古代・中世の東大寺に関する最新研究をまとめた学術論集。  
 第2巻は歴史学の成果を中心に収録。

### 【目次】

#### 第一序 正倉院宝物と東大寺

正倉院織維製品の調庸関係銘文をめぐって  
 ——東大寺要録封戸水田章への展望——  
 正倉院文書と聖語藏経卷  
 正倉院収蔵の東大寺領北陸莊園の図をめぐって  
 箕置村開田地図に描かれた条里プランについて  
 奈良国立博物館所蔵 東大寺注進状案  
 (紙背 遠江国条里坪付帳断簡)について

佐藤 信

#### 第四部 正倉院文書と東大寺

紫香楽宮における写経の再検討 栄原永遠男  
 正倉院文書にみえる櫃 渡部陽子  
 正倉院文書からみた僧良弁の実像 濱道孝尚  
 行基・和泉・東大寺  
 ——山林修行と神仏習合を中心に—— 古市 晃  
 早良親王・桓武天皇と僧・文人 鷲森浩幸  
 野尻 忠 吉川真司  
 あとがき  
 執筆者一覧

#### 第二部 大仏造顕と東大寺領莊園

大仏料銅産出の歴史的前提  
 『東大寺要録』の産金記事  
 平城京南郊の古代莊園  
 平安期東大寺領莊園の運用とその変遷  
 造東大寺司の停廢  
 平安前期の東大寺修理造営体制と造寺使・造寺所

#### 第三部 平安・鎌倉期の東大寺

東大寺僧の伊勢神宮参詣——その歴史的背景——  
 伊賀国玉滝柚の成立と四至  
 東大寺の封物収納における返抄と下文  
 東大寺の寺域空間にみる中世——東大寺別所その後——  
 東大寺の記録類と『東大寺要録』  
 鎌倉後期の東大寺大勸進をめぐる騒乱事件  
 近世における東大寺寺内組織と『東大寺要録』

齋木涼子  
 熊谷隆之  
 佐藤泰弘  
 久野修義  
 横内裕人  
 小原嘉記  
 坂東俊彦

#### ◆著者略歴

栄原永遠男(さかえはら とわお)  
 一九四六年生まれ。専攻は日本古代史、正倉院文書。東大寺史研究所所長、大阪歴史博物館館長。  
 佐藤 信(さとう まこと)  
 一九五二年生まれ。専攻は日本古代史。東京大学大学院人文社会学系研究科教授。  
 吉川真司(よしかわ しんじ)  
 一九六〇年生まれ。専攻は日本古代史。京都大学大学院文学研究科教授。

注文書	
(書店印)	
様冊	ご担当
法藏館	栄原永遠男、佐藤 信、吉川真司 編
本体一七、〇〇〇円十税	歴史のなかの東大寺
	東大寺の新研究2
ISBN: 978-4-8318-6022-4 C3021	
住所	お名前
	お電話

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
 TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

日本史 ・ 仏教史